

# キヤノンの成長戦略とサステナビリティ

キヤノングループの成長を通じて、  
国際社会と地球環境のサステナビリティに貢献します。

キヤノンは、グループの中長期的な成長を実現していくために、1996年より中長期経営計画「グローバル優良企業グループ構想」を推進しています。一方で、事業の多角化や国際化を通じて培ってきた「高度な技術力」「グローバルな事業展開」「専門性のある多様な人材」を基盤に、社会や環境のサステナビリティにも貢献してきました。

2016年からは、近年の社会情勢の変化や産業界の潮流を踏まえた成長戦略「グローバル優良企業グループ構想フェーズV」を開始。同時に、この経営戦略を中核に、サステナビリティの側面からキヤノンが取り組むべき2つの包括的なテーマ「新たな価値創造、社会課題の解決」「地球環境の保護・保全」をマテリアリティとして特定し、グローバル社会が抱える課題解決に積極的に取り組んでいます。



## グローバル優良企業グループ構想 Phase V

- 1 原価率45%を実現する新生産システムの確立
- 2 新規事業の強化拡大と将来事業の創出
- 3 市場の変化をとらえた全世界販売網の再構築
- 4 オープンイノベーションによる研究開発力の強化
- 5 世界のダイナミズムを取り込む世界三極体制の完成
- 6 地球儀を俯瞰して職務を遂行するグローバル人材の育成
- 7 新たな成長の原点となるキヤノンスピリットの再強化

トップメッセージ	キヤノングループのビジネス	CSRマネジメント	成長戦略とサステナビリティ	活動ハイライト
SDGsとの関連	CSR活動報告	マネジメント体制	GRIガイドライン対照表	第三者意見・保証

## マテリアリティ for Society

新たな価値創造、社会課題の解決  
医療、セキュリティ、産業ロボットなど  
社会的要請の高い事業の強化・拡大を通じて  
国際社会の課題解決に貢献

グローバル  
優良企業グループ構想

## Phase V

世界で親しまれ、尊敬される  
真のエクセレントカンパニーへ

## よりよい 社会の実現 に貢献

文化、習慣、言語、民族などの違いを問わず、  
すべての人類が末永く共に生き、共に働き、  
幸せに暮らしていける社会をめざします

## マテリアリティ for the Earth

地球環境の保護・保全  
豊かな生活と地球環境が両立する社会を  
めざして製品ライフサイクル全体で  
地球環境への影響を軽減